

第5回 リチウムイオン電池トラブル防止に関するマルチステークホルダー会合

リチウムイオン電池等に関する情報

大阪市におけるリチウムイオン電池の回収等について

2025年2月21日（金）

大阪市におけるリチウムイオン電池の回収等について①

従 来

各戸収集▼

家庭ごみの収集区分、対象

〔普通ごみ〕（週2回収集）

- ・最大の辺又は径が30cm以内のもの、棒状で1m以内のもの
台所ごみ・生ごみ・プラスチック製品・ガラス製品・日用品

〔容器包装プラスチック〕（週1回収集）

- ・ペットボトルを除くプラスチック製容器包装

〔資源ごみ〕（週1回収集）

- ・空き缶、空きびん、金属製の生活用品、ペットボトル、スプレー缶、カセットボンベ

〔古紙・衣類〕（週1回収集）

- ・新聞・折込チラシ、段ボール、紙パック、雑誌、その他の紙、衣類

〔粗大ごみ〕（事前申込・有料）

- ・最大の辺又は径が30cmを超えるもの、棒状で1mを超えるもの

拠点回収▼（※：ご家庭への訪問回収も実施）

〔乾電池〕 アルカリ電池、マンガン電池

〔蛍光灯※〕 蛍光灯管、ボール型蛍光灯

〔水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計〕

〔インクカートリッジ〕 純正品のみ

〔使用済小型家電〕

〔マタニティウェア・ベビー服・子ども服※〕

〔絵本〕

区役所等、
環境事業センターに
回収ボックス設置

環境事業センター
にて対面受付

リチウムイオン電池が内蔵されている
小型家電が増加し、
リチウムイオン電池単体とあわせ、
廃棄されるものが年々増加

リチウムイオン電池は「収集しないもの」と位置づけ

- ・J B R C 「充電式電池リサイクルボックス」を市民に案内
- ・リチウムイオン電池が内蔵された小型家電回収対象外の品目については、「普通ごみ」で収集
- ・リチウムイオン電池等の小型充電式電池が家庭ごみに混入し、収集車両や処理施設等で火災事故が発生

大阪市におけるリチウムイオン電池の回収等について②

ごみ収集車両・ごみ処理施設での火災事故発生件数

		年度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
収集車両	発生原因	発生件数	4	3	8	11	5
		リチウムイオン電池等	2	1	1	9	2
		その他		1	1		1
		不明	2	1	6	2	2
処理施設等	発生件数	焼却工場	10	10	14	13	23
		ストックヤード			1		1
		容プラ処理施設	21	7	12	10	6
		計	31	17	27	23	30
	発生原因	リチウムイオン電池等	20	7	9	10	2
		その他			4		4
		不明	11	10	14	13	24



火災防止対策が急務

- ・家庭ごみへのリチウムイオン電池混入
- ・J B R Cの回収対象外である“膨張・変形したリチウムイオン電池”や“J B R C会員企業以外”のメーカー製造等のリチウムイオン電池”への対応

令和5年7月～

リチウムイオン電池の受付回収開始

家庭から排出されるリチウムイオン電池等を対象に、市内10か所の環境局の事業所で、市民の方の持ち込みによる回収を開始

(対象品目)

・リチウムイオン電池



Li-ion

・ニカド電池



Ni-Cd

・ニッケル水素電池



Ni-MH

・モバイルバッテリー等



➔ 環境局の事業所に設置した

『リチウムイオン電池等回収BOX』へ
市民の方に持ち込んでいただく

(絶縁のためテープ貼付をお願いしている)

※膨張・変形したものも回収

窓口で直接職員が受け取り、
密封容器に保管



令和5年度回収量 1,367Kg (7～3月の9か月) ➔ リサイクル業者に売却

大阪市におけるリチウムイオン電池の回収等について③

引き続き課題として・・・

令和6年7月～

リチウムイオン電池の訪問回収を開始

環境局事業所（環境事業センター）の立地場所
 ▼
 焼却工場に隣接する等、交通の便が必ずしもいいとは言えず
 ↓
市民の利便性を高める必要性



「リチウムイオン電池等の訪問回収」

- ・回収対象品目は、受付回収と同じ
- ・絶縁のためビニールテープを貼り、中身の見えるゴミ袋に入れ、環境事業センター職員に渡していただく

※従来の「訪問回収」業務と併せて実施

環境事業センターによる「訪問回収」のスキーム

〔マタニティウェア・ベビー服・子ども服、**蛍光灯**〕

資源の有効利用・ごみの減量を図るため、回収した衣類は、必要とされる市民の方に展示提供等を実施

水銀の適正回収とリサイクルに向け、**蛍光灯を回収**

拠点回収のほか、ご家庭まで回収を希望される場合、環境事業センターが電話等で申込みを受け、「訪問回収」を実施

リチウムイオン電池等 回収実績

年 度	回収区分	回収量 (Kg)	1 か月あたり回収量(Kg)	備 考
令和5年度	受付回収 (7～3月)	1,367	152	
令和6年度	受付回収 (4～12月)	2,638	293	
	訪問回収 (7～12月)	980	163	訪問件数 1,655件

回収したリチウムイオン電池等は、市内のリサイクル事業者施設に搬入し、加熱炉 又は 乾燥炉等による再資源化処理を経て、マテリアルリサイクルしている